

「 「 「 「
「 「 「
「 「
「

♪ ジョイコン NEWS ♪

第 2 4 号 2017 年 6 月 16 日

国土地理院が発行する紙地図の販売数が最盛期の約 20 分の 1 だという。
スマホなどで「デジタル地図」を利用することが一般化したからです。

一方、「デジタル楽譜」も普及の兆しがでてきています。
有名な楽譜出版社がデジタル化を発表したこと、譜めくりや書き込みも可能な
「楽譜用電子ペーパー端末」がこの秋にも販売されるからです。
それらを使った演奏会が普通になる日が来るかもしれません。

それでは、「♪ジョイコン NEWS ♪」（第 2 4 号）をお届け致します。

【もくじ】

- 【 1 】 次回コンサートのご案内
 - ◆ 第 2 8 回コンサート
- 【 2 】 今後の予定（先取り情報）
 - ◆ 第 2 9 回コンサート
 - ◆ 第 3 0 回コンサート
- 【 3 】 作品番号と Wo0 番号ってどう違うの？
- 【 4 】 コンサートのアンケートから

【 1 】 次回コンサートのご案内

■ ■ 第 2 8 回コンサート ■ ■

- ◇ 2017 年 7 月 16 日（日曜日）14:00 開演（13:30 受付開始）
- ◇ 出演：實川風（ピアノ）
- ◇ プログラム（予定）
 - ◆ エリーゼのために イ短調 Wo0 5 9
 - ◆ エロイカ変奏曲（「プロメテウスの創造物」のテーマによる 1 5 の変奏曲とフーガ）
変ホ長調 作品 3 5
 - ◆ アンダンテ・ファヴォリ ヘ長調 Wo0 5 7
 - ◆ ピアノ・ソナタ第 2 1 番 ハ長調 作品 5 3 「ワルトシュタイン」

- ◇ 料金：大人・高校生 2,000 円、中学生以下 1,000 円
- ◇ 会場：大倉山記念館ホール

第 2 8 回ジョイフルコンサートは
『實川風ピアノ・リサイタル～鮮烈なるオール・ベートーヴェン プログラム』と題
して、お届けします。

實川風さんからメッセージが届いています

大倉山のみなさま、こんにちは。

今回はオールベートーヴェンプログラムということで、「変奏の達人」といわれる
ベートーヴェンの大変奏曲、そして爆発的なエネルギーに満ちたワルトシュタイン
ソナタをメインに演奏いたします。

ぜひベートーヴェンのパワーをご堪能ください。

今回のジョイフルコンサートは實川風さんによるピアノ独奏です。
全てベートーヴェンのプログラムで聴き応え十分かと思えます。
どうぞお楽しみになさってください。

☆ベートーヴェン/エロイカ変奏曲

○ベートーヴェン

ベートーヴェンという作曲家の名前を知らない人はいないのではないのでしょうか？
「エリーゼのために」「月光ソナタ」「運命」「第九」これらの曲はどなたも耳にしたことがあると思います。

バッハ、ブラームスと並びドイツ3B作曲家の1人です。

ベートーヴェンも苦悩の多い作曲家でした。
しかしその「苦悩によって喜びを得る」と知人に送った手紙の中で、彼は書いていてこの精神がベートーヴェンの音楽を貫いているそうです。

父親が酒好きで家計を省みない人で生活は貧しく、しかもベートーヴェンの音楽の才能を生活のために利用しようとしていきます。そしてスパルタの音楽教育を強制しました。
この父親の存在がベートーヴェンの1つの苦悩です。

初めはピアニストとして活躍し、自分の演奏のためと自分のピアノの生徒のためにピアノ曲を作曲するようになりました。

しかし20代後半から持病の難聴が悪化していきます。これが最もベートーヴェンの大きな苦悩かと思えます。音楽家として聴覚を失うことは致命的なことであり、絶望してしまうのは当然のことです。

「テンペスト」を含むソナタ作品番号31の3曲を書いた後、「ハイリゲンシュタットの遺書」を2人の弟宛てに書きました。
ただその内容は「自分が死んだ後のことと、耳が聴こえなくなることへの恐怖、絶望から救ったものは自分の音楽であった」と書かれていたそうです。遺書の中でベートーヴェンが絶望から立ち直っていく過程を読み取ることができるようです。

今日演奏されるソナタ作品53「ワルトシュタイン」は副題「朝の光」と付けられていて、ベートーヴェンの復活を象徴する作品と位置付けられています。

○エロイカ変奏曲作品35

エロイカ変奏曲は1802年に書かれました。これは前述の遺書が書かれた年です。ソナタ「テンペスト」とは違い陰鬱な印象はありません。
「苦悩によって喜びを得る」というベートーヴェンの精神が反映されているためでしょうか？

変奏曲なので音楽にもテーマがあります。(下記url参照してください。)
https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Beethoven_Op35_Theme_and_Bass.png#/media/File:Beethoven_Op35_Theme_and_Bass.png

このテーマを使いベートーヴェンは4曲作っています。テーマが気に入っていたとも考えられるし、しつこい性格と聞いているのでそれを物語っているのかもしれません。

ベートーヴェン自身についても作品についてもライフワークとして研究するに十分なテーマだと今回思いました。資料も膨大にあります。

人生の終盤になって後見人となっていた甥のカールがピストルで自殺未遂を図るといふまた苦難がベートーヴェンを襲います。
「苦悩によって喜びを得る」いろいろ思いを馳せながらじっくりお聴き下さい。
(A. N)

■予約申し込みはこちら

ホームページ：<http://www.ohkurayama-joycon.com/>

予約専用電話：080-8424-5108

◆大変申し訳ありませんが、6月14日に満席となってしまいました。
（「キャンセル待ち」は受付中です）

【2】今後の予定（先取り情報）～「予約申し込み」はまだ受付けておりません

■■第29回コンサート■■

◇2017年9月17日（日曜日）
◇出演：平田耕治（バンドネオン）アリエル・ロペス・サルディーバル（ギター）
永易理恵（ピアノ）成原 奏（ヴァイオリン）

★バンドネオン奏者・平田耕治を中心にしたタンゴのコンサートです。

◆予約受付開始日：2017年7月17日（月曜日）

■■第30回コンサート■■

◇2017年11月19日（日曜日）
◇出演：藤原晶世（ヴァイオリン）

【3】作品番号とWo0番号ってどう違うの？

作品番号とは作曲家の楽曲に付ける認識番号です。英語やドイツ語ではOpus（オーパス）と呼ばれ、一般的にはOp.と略されます。作品番号は作曲者自身がつける場合もありますが、ほとんどが楽譜出版社や後世の人がつけています。なので、必ずしも作曲順ではなく出版順となることも多々ありました。

ベートーヴェンは、一貫性を持って作品番号をつけた最初の作曲家で、23歳から主要な作品に自分で番号をつけて出版しました。いくつかの死後出版も含め、Op.は138番まであります。

かなり多くの作品が出版されたベートーヴェンですが、未発表の作品もたくさんありました。この未発表や未出版の「作品番号のない作品」につけられた番号がWo0番号です。Wo0とはドイツ語の「Werke ohne Opuszahl」の頭文字をとったもので、Works without Opus numberという意味です。ドイツ語読みでは「ヴェー・オー・オー」、英語読みでは「ダブリュー・オー・オー」です。ベートーヴェンの死後、ドイツの音楽学者のゲオルグ・キンスキーと文献学者のハンス・ハルムが、作品番号のない楽曲を整理してWo0番号をつけたのです。なんと205番まであります。

Wo0番号の曲だからといってマイナーな曲ばかりではありません。『エリーゼのために（Wo059）』『アンダンテ・ファヴォリ（Wo057）』『エコセーズ（Wo083）』『ト長調のメヌエット（Wo010）』『パイジエットの「水車小屋の娘」の主題による変奏曲ト長調（「うつろな心」による変奏曲）（Wo070）』など、今も人気でよく演奏される曲もあります。

楽曲の認識番号付けには、作品番号以外に作品目録番号があります。これは、後世の研究者が作曲家の作品を整理体系化し、目録にしたものです。

下記の作曲家などが代表的です。

- ・J. S. バッハのBWV番号（シュミーターが作品分類でまとめた整理番号）
- ・モーツァルトのKまたはK.v番号（ケッヘルが作品年代順にまとめた整理番号）
- ・ハイドンのHob.番号（ホーボーケンが楽曲形態ごとにまとめた整理番号）
- ・シューベルトのD番号（ドイチュが作品年代順につけた整理番号）

皆様も楽譜やプログラムでご覧になったことがあるのでは・・・（のん）

【4】コンサートのアンケートから

★前回のジョイフルコンサート（５月２１日公演）：『醍醐園佳ソプラノ・リサイタル～大輪の花 愛を歌う』は如何でしたか？

アンケートの満足度では、「大変良かった」５８％、「良かった」２１％、残りは「無回答」の２１％でした。

自由記入欄（ご感想など）には、
『とても美しく初々しく声楽に酔いまして、来場できて良かったです！！』『シャネル以来久しぶりでしたが、やはりとても素晴らしい歌声に感動しました。だいごさんの声をきいていると、体がきれいになっていく、おはらいのような気持ちになれます。また歌声がきけるのを楽しみにしています』『予想をはるかに越えた素晴らしいコンサートでした。しびれました！』など、数多くのメッセージが寄せられました。

後日、醍醐さんから『素敵な会場にて、沢山のあたたかいお客様にお聴き（いただき）本当に感謝申し上げます』とのメールも届いています。

一方、カーテンの開閉に関し“出演者のご意向とのことだが、真夏の日射がきつく暑くて１部は聴くことに集中できなかった”との苦情もありました。
主催者として臨機応変に適切な対応をとるようにしたいと思います。
アンケート回収数：４３（回収率５６％）

【編集後記】

横浜市の三溪園で、「大明竹（タイミンチク）」という竹の花が咲いたそうだ。
竹の開花周期は１００年前後ともいわれ、同園では１９２８年に竹が開花したとの記録があり、今回は約９０年ぶりの開花だという。

不吉なことが起きる前触れとの「迷信」より、「植物の神秘」や「時を超えるロマン」を感じたい。（お）

※このメールマガジンは、
大倉山ジョイフルコンサートのアンケート等で
「コンサート情報」を希望された方に配信しております。

■演奏会予約申し込み
次回予約申し込みはこちら
ホームページ：<http://www.ohkurayama-joycon.com/>
予約専用電話：０８０－８４２４－５１０８

■バックナンバー
メールマガジンのバックナンバー（PDFファイル）はこちら
ホームページ：<http://www.ohkurayama-joycon.com/>

■配信停止／アドレス変更
メールマガジンの登録、配信停止、アドレス変更はこちら
info@ohkurayama-joycon.com

発行：大倉山ジョイフルコンサート実行委員会
Eメール info@ohkurayama-joycon.com
携帯電話 080-8424-5108
URL <http://www.ohkurayama-joycon.com/>
